深川市農業委員会総会議事録

(第 1 回)

令和6年4月26日

開 会 9 時 3 0 分

閉 会 1 0 時 0 2 分

深川市農業委員会委員出席者名簿

議席	氏名	出席委員	欠席委員
1	五十嵐 剛	○	
2	清水 正勝	○	
3	山崎 和徹	○	
4	富川 裕一	○	
5	廣田 和也	○	
6	近藤 洋介	○	
7	青木 実	○	
8	大森 毅英	○	
9	吉川 永充	○	
10	木根 和美		○
11	増田 貴志	○	
12	光富 靖展		○
13	大谷内 清	○	
14	荒井 優	○	
15	板垣 昭仁		○
16	菊入 等	○	
17	尾崎 成宣	○	
18	馬木 逸男	○	
19	水野 静也	○	
20	山川 功	○	
21	高橋 淳一	○	
22	栗野 良寛	○	
23	佐々木 弘昭	○	
24	塩尻 総徳	○	
25	下坂 多伊子	○	
26	中川 幸生	○	
27	宮武 努	○	

第1回深川市農業委員会総会議事録

1 開催日時	令和6年4月26日（金）9時30分
2 開催場所	市役所大会議室
3 出席委員	五十嵐 剛委員 外23名
4 説明員	宮谷局長・黒田主幹・藤野係長・袴田主査・成田主事補
5 書記	袴田主査

宮谷局長

開会宣言（9時30分）
只今から、令和6年度 第1回深川市農業委員会総会を開催いたします。
本日の総会におきまして木根委員、光富委員、板垣委員から 欠席の届出がありましたので、ご報告いたします。
会長よりご挨拶をいただきまして、総会を始めさせていただきます。

菊入会長

おはようございます。お忙しい中お集まりいただき有難うございます。
私は15日から水稻の種まきをはじめて19日に終えました。
最後の方に植えたものについては、寒かったこともあり、まだ生えていないものもありますが、最初の方に植えたものについては、天候も良く大分緑色になってきております。
総会の前に人事異動の挨拶がありまして、黒田主幹が新しく事務局に加わりましたのでこれから宜しくお願いします。
また、一昨日に北海道の農政部経営局の方でも人事異動がありまして、懇談の場を設けていただき、経営局長をはじめとして、経営課長、農地調整課長、農地調整課長補佐とお話をする事ができました。あまり深くは話せておりませんが、農業公社の話や地域計画の話をさせていただきました。
また、市農政課も人事異動ということで今年度中に地域計画を作成、4月1日から新しい体制に移行する大事な年になります。農業委員会も6月くらいから活動が本格化すると思いますので、宜しくお願いします。
それでは令和6年度第1回総会、よろしくご審議お願いいたします。

菊入会長

日程第1、議事録署名委員を指名します。
20番山川委員、21番高橋委員を指名します。

菊入会長

次に、日程第2、諸般報告（1）農業行政報告に入ります。
令和6年度 深川市農業関係予算概要について、局長より報告願います。

宮谷局長

深川市経済・地域振興部 農政課から、令和6年度深川市農業関係予算概要について 資料が送付されましたので、深川市農業委員協議会議題1としての配布をもちまして、農業行政報告にかえさせていただきます。

菊入会長

ここで総会を暫時休憩します。
深川市農業委員協議会に入ります。

菊入会長

（協議会9：40から9：50）
深川市農業委員協議会を終了し、総会を再開します。
（2）農業委員会業務報告を局長より報告願います。

宮谷局長	3月25日の総会以降、本日の総会前までの主な業務につきましては、お手元に配付のとおりであります。以上で農業委員会業務報告を終わります。
菊入会長	次に、委員会報告はありませんので、日程第3、報告に入ります。
菊入会長	報告第1号 職員の任免について、事務局より説明願います。
宮谷局長	令和6年4月1日付深川市分掌異動に伴い、農業委員会事務局職員の任免について会長が市理事者と予め協議し、農業委員会等に関する法律第26条第3項の規定に基づき、記載のとおり任免しましたので、ご報告いたします。 説明は以上です。
菊入会長	説明が終わりましたが、質疑等ございませんか。 (「なし」という声あり)
菊入会長	それでは質疑等なしということで報告第1号を承認します。
菊入会長	次に、報告第2号 調整委員の指名について、事務局より説明願います。
成田主事補	農用地利用関係調整事務取扱要綱第5条第1号の規定により、記載のとおり調整委員を指名しましたので、ご報告いたします。 今月は6件で、番号1番が所有権に係るあっせん申し出、2番が売買と賃貸借に係るあっせん申し出、番号3番以降は賃貸借に係るあっせん申し出です。申出年月日と指名年月日は、すべて令和6年4月1日です。あっせん申出者、土地の所在等その他詳細につきましては記載のとおりです。 説明は以上です。
菊入会長	説明が終わりましたが、質疑はありませんか。 (「なし」という声あり)
菊入会長	それでは質疑なしということで報告第2号を承認いたします。
菊入会長	次に、報告第3号 農業者年金農業者老齢年金裁定請求について、事務局より説明願います。
成田主事補	平成13年改正農業者年金基金法附則第8条第1項の規定により、読み替えられてなおその効力を有するものとされた、旧法施行規則第26条の規定及び、農業者年金基金法施行規則第14条の規定に基づき、記載の方から農業者老齢年金裁定請求書を受理し、農業者年金基金へ提出いたしましたのでご報告いたします。 今月は2件で、1番が旧法分、2番が新法分です。受給権者の氏名、生年月日、農業者年金基金への提出年月日、支給開始年月、年金の加入期間等については記載のとおりです。 説明は以上です。
菊入会長	説明が終わりましたが、質疑はありませんか。 (「なし」という声あり)
菊入会長	それでは質疑なしということで報告第3号を承認いたします。

菊入会長	次に、報告第4号 農業者年金農業者特例付加年金裁定請求について事務局より説明願います。
成田主事補	<p>独立行政法人農業者年金基金法施行規則第15条の規定に基づき、記載の方から特例付加年金の裁定請求書を受理し、農業者年金基金へ提出いたしましたのでご報告いたします。今月は1件です。</p> <p>受給権者の氏名、生年月日、基金への提出年月日、支給開始年月、農業廃止年月日等につきましては記載のとおりです。</p> <p>説明は以上です。</p>
菊入会長	説明が終わりましたが、質疑はありませんか。
菊入会長	〔なし〕という声あり
菊入会長	それでは質疑なしということで報告第4号を承認いたします。
菊入会長	<p>次に、日程第4、議案に入ります。</p> <p>議案第1号 農地法第18条第6項の規定による通知の成立状況の確認について、を議題とします。事務局より説明願います。</p>
成田主事補	<p>記載の方から農地法第18条第6項の規定による通知があり、賃貸借の解約が成立していると考えられますので、ご審議をお願いいたします。</p> <p>今月は4件で、番号1番は借主の経営移譲による解約、番号2番から4番は、借主が経営合理化のため経営を法人に変更したことに伴う解約です。合意解約日と土地の引き渡し時期については、全て令和6年4月1日です。解約する土地の所在等その他詳細につきましては記載のとおりです。</p> <p>説明は以上です。</p>
菊入会長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。
菊入会長	〔なし〕という声あり
菊入会長	ないようですので本件は原案のとおり決定することに異議ありませんか。
菊入会長	〔異議なし〕という声あり
菊入会長	それでは異議なしということで、議案第1号は原案のとおり決定します。
菊入会長	次に、議案第2号 農地法第3条の規定による許可申請について、を議題とします。事務局より説明願います。
藤野係長	<p>記載の方より農地法第3条の規定による農地の権利移転及び権利設定に係る許可申請書の提出がありましたので、許可の適否についてご審議をお願いいたします。</p> <p>今月は6件で、申請地及び申請人氏名・理由・譲受人及び借人の経営概況等については記載のとおりです。番号1番は、譲渡人が所有している農地を、経営拡大を図る譲受人に売り払うものです。番号2番は、譲渡人が耕作不能のため、経営拡大を図る譲受人に農地を贈与するものです。番号3番から5番は、譲渡人が離農するため、経営拡大を図る譲受人に賃貸借するもので、期間は番号3番が5年、番号4番及び5番は3年です。番号6番は、個人経営から転換して農地所有適格法人を新規設立したことに伴い、法人構成員の家族から農地を使用貸借するもので、期間は21年となっております。</p> <p>なお、農地所有適格法人の新規設立による農地特別委員会での審議については、個人</p>

	<p>経営から法人経営へ転換するために法人を設立する場合で、かつ、農地所有適格法人の要件を満たす場合は農地特別委員会の審議の対象外となっております。今回の法人が、農地所有適格法人の要件を満たすことは事務局にて確認済みでございます。以上の申請につきまして、地元の委員さんのご意見をお伺いしておりますが、周辺の農地への影響はないと報告いただいております、農地法第3条第2項各号に該当しないため許可要件を満たしております。</p> <p>説明は以上です。</p>
菊入会長	<p>説明がありましたが、ここで本議案中の番号3番で水野委員の議事参与を制限します。質疑を受けます。</p> <p>(「なし」という声あり)</p>
菊入会長	<p>ないようですので本件は原案のとおり決定することに異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」という声あり)</p>
菊入会長	<p>それでは異議なしということで、議案第2号は原案のとおり決定します。</p>
菊入会長	<p>次に、議案第3号 農用地利用集積計画作成の要請について、を議題とします。事務局より説明願います。</p>
成田主事補	<p>農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第5条第1項の規定により、なお従前の例によるとされた改正前の農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定に基づき、下記に係る農用地利用集積計画の作成を深川市に要請するため、審議をお願いいたします。</p> <p>今月は19件で、番号1番から8番までが売買の案件、9番から19番までが賃貸借の案件です。番号1番は、貸付地を借主に処分するもので、資金対応はJA資金です。番号2番、3番は、合意解約により返還された農地を、経営拡大を図る受け手に処分するもので、資金対応はJA資金です。番号4番、5番は、北海道農業公社の農地売買等事業の売渡で、受け手は借入地取得により経営安定を図るもので、資金対応はL資金です。番号6番から8番は、農地売買等事業による北海道農業公社の買い入れです。出し手の理由としては、番号6番は高齢による経営縮小、番号7番は出し手が離れ地を処分し経営合理化を図るため、番号8番は合意解約により返還された農地を処分するためです。これらの買い入れについては、1月の総会において買入協議を要請したものです。番号9番以降は賃貸借の案件です。番号9番、12番、13番は、合意解約により返還された農地を、経営拡大を図る受け手に貸し付けるもので、期間は番号9番は3年間、番号12番は11年間、番号13番は5年間です。番号10番は出し手が転職をするため経営移譲をするもので、経営拡大を図る受け手に貸し付けるもので、期間は10年間です。番号11番は期間満了により返還された農地を、経営拡大を図る受け手に貸し付けるもので、期間は5年間です。番号14番から19番は、受け手が北海道農業公社の農地売買等事業の一時貸付を受け、経営拡大を図るもので、期間は全て5年間です。以上、利用権を設定する農用地及び内容等その他詳細につきましては記載のとおりとなっております、これらの内容はすべて、改正前の農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしております。</p> <p>説明は以上です。</p>
菊入会長	<p>説明がありましたが、ここで本議案中の番号17番で増田委員の議事参与を制限します。質疑を受けます。</p> <p>(「なし」という声あり)</p>

菊入会長	ないようですので本件は原案のとおり決定することに異議ありませんか。 （「異議なし」という声あり）
菊入会長	それでは異議なしということで、議案第3号は原案のとおり決定します。
菊入会長	次に、議案第4号 農地法第6条第1項の規定による農地所有適格法人の定期報告について、を議題とします。事務局より説明願います。
袴田主査	記載の法人より、農地法第6条第1項の規定による農地所有適格法人定期報告書の提出がありましたのでご審議をお願いします。 報告のありました法人数は30件で、法人名、所在地は記載のとおりです。これら30法人について、定期報告書及び添付書類について確認したところ、農地所有適格法人としての「組織形態要件」、「事業要件」、「構成員要件」、「業務執行役員要件」の全ての要件を満たしていると認められるものであります。 説明は以上です。
菊入会長	説明がありましたが、ここで本議案中の番号6番で大森委員、番号10番で増田委員の議事参与を制限します。質疑を受けます。 （「なし」という声あり）
菊入会長	ないようですので本件は原案のとおり決定することに異議ありませんか。 （「異議なし」という声あり）
菊入会長	それでは異議なしということで、議案第4号は原案のとおり決定します。
菊入会長	以上で、議事はすべて終わりましたので、農業委員会総会を終了します。 (総会終了 10時02分)